

3: 「畜大牛乳」製造に関する「従業員の教育訓練」について

畜産フィールド科学センター 技術職員 村上 文朗

メールアドレスfmura@obihiro.ac.jp

研究の概要

【目的】

乳製品工場では、衛生管理をより一層徹底するため HACCP(危害分析重要管理点)システムを導入している。それによる衛生管理の1つに、「従業員の教育訓練」に関する手順書を作成・実行し、その記録を取ることが求められる。乳製品工場でも、教育訓練手順書を作成し、記録を行っている。今回は「従業員の教育訓練」をさらに充実させることを目的として、新人教育を想定した、製造プロセスに関するプレゼンテーション作成に着手したので、その一部を紹介する。

【方法】

プレゼンテーションは PowerPoint により作成し、衛生管理および製造プロセスの基礎編として手の洗い方、牛乳製造の概略、製造ラインのパーツ(図1)、応用編として製造手順の概要(作成中)、の4項目とした。牛乳製造の概略では、衛生水準に基づいたゾーニングと作業動線および陽圧換気システムに関する説明、製造ラインのパーツでは、ステンレスとゴムパッキンの材質および種類、各製造機器(配管、ポンプ、バルブ、スイングバント、貯乳タンク、ホモゲナイザー、熱交換器、充填機)の説明およびメンテナンス頻度について作成し、特にホモゲナイザー、充填機については、製品製造時の稼働状況を動画として取り入れた。

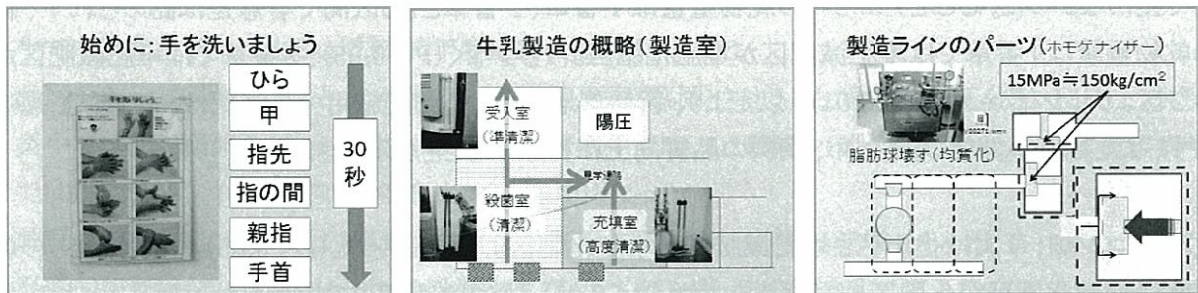


図1 製造プロセスに関する「従業員の教育訓練」プレゼンテーション(抜粋)

【結果】

製品製造時の動画、機器の分解画像をプレゼンテーションに取り入れることで、製造機器の複雑な動作を分かりやすく、安全に説明することが可能となった。また、衛生管理および製造機器の重要な項目を漏洩なく、まとめることが出来た。以上のことから新人教育の教材として有効であると思われる。引き続き、製造手順の概要について作成するとともに、製造従事者を対象としたテスト試聴および意見収集を実施し、内容の充実を図る予定である。今後、このプレゼンテーションの視聴は「従業員の教育訓練」として義務化および記録していく予定である。